

令和 8(2026)年度 茨城大学 社会人リカレント教育プログラム専門コース 「アントレプレナーシップ」 科目等履修生募集要項

「社会人リカレント教育プログラム専門コース」は、変化する社会環境に対応し、次世代を担う人材の育成を目指すリカレント教育プログラムです。パッケージ化された本学学士課程の正課授業科目を科目等履修生※として履修し、特定の分野を体系的に学修することができます。

本専門コースは、学校教育法に基づく特別の課程(履修証明プログラム)であり、修了者には同法に基づく履修証明書が交付されます。

社会人の多様な学修ニーズに対応するため、6 単位 1 年以内のベーシックプランと 12 単位 2 年以内のアドバンスプランを設け、働きながら学べる環境を整えています。

本専門コースの学修を通じて受講者のキャリア形成を支援し、地域の持続的発展に貢献する人材育成を目指します。

※科目等履修生

科目等履修生は、本学で開講している授業科目を履修することを志願する者が、本学の授業及び研究に妨げのない限り、選考のうえ、入学を許可するものです。

授業科目を履修し、試験等で一定の成績を修めると単位が与えられます。

この単位は、大学の正規の単位となりますので、受講者が短大又は高等専門学校の卒業者の場合には、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構に学士の学位を申請する際の単位として活かすことができます。また、各種資格の取得要件として活用できる場合もあります。

茨城大学社会連携センター

1. 名称

- (1) 茨城大学社会人リカレント教育プログラム専門コース「アントレプレナーシップ」(ベーシックプラン)(以下「ベーシックプラン」という。)
- (2) 茨城大学社会人リカレント教育プログラム専門コース「アントレプレナーシップ」(アドバンスプラン)(以下「アドバンスプラン」という。)

2. 目的

起業家精神(アントレプレナーシップ)及び社内起業家精神(イントレプレナーシップ)を育み、それらを実践するために必要な、文理横断的かつ普遍的な知識・汎用的な技能の修得を目的とします。時代の変化に柔軟に対応し、論理的思考力をもって社会の改善に寄与できる人材の育成を目指します。経営の基礎理論と実践力を備え、新規事業開発や事業創造・イノベーションの基本的な思考法と方法論を理解し、それを実践できる人材の育成を目指します。

3. 総授業時間数

- (1) ベーシックプラン 68 時間 15 分以上(6 単位以上)
- (2) アドバンスプラン 136 時間 30 分以上(12 単位以上)

4. 入学資格

高等学校を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められる者

5. 入学時期

令和 8(2026)年 9 月 21 日

6. 募集定員

- (1) ベーシックプラン 2 名
- (2) アドバンスプラン 2 名

7. 在学期間

- (1) ベーシックプラン 1 年以内
- (2) アドバンスプラン 2 年以内

8. 授業科目

別添の授業科目一覧をご参照ください。

授業科目の詳細は、Web シラバスでご確認ください。

https://syllabus.ibaraki.ac.jp/syllabus_ref/

9. 修了要件

- (1) ベーシックプラン 別添の授業科目のうちから、必修科目を含め、6単位以上を修得

すること。

- (2) アドバンスプラン 別添の授業科目のうちから、必修科目を含め、12 単位以上を修得すること。

10. 履修証明書

修了要件を満たした者に対しては、学校教育法 105 条に基づく履修証明書を交付します。

11. 出願期間

令和 8(2026)年 7 月 21 日(火)から 7 月 30 日(木)まで(土、日及び祝日を除く。)

※定員に達し次第、受付を終了させていただきます。

12. 出願手続

- (1) 検定料 9,800 円

出願にあたっては、検定料の納入が必要となります。

検定料の納入に必要な「検定料振込依頼書」について、あらかじめ受付窓口にご連絡・お取り寄せの上、納入ください。

- (2) 出願書類

入学志願者は、次の書類を添えて、受付窓口へ郵送又は持参にてご提出ください。

ア 申込書(所定の様式)

イ 科目等履修生入学願書(所定の様式)

ウ 履歴書(所定の様式)

エ 最終出身学校の卒業証明書又は卒業見込証明書

オ 勤務している者は勤務先所属長の承諾書(所定の様式)

カ 検定料の振替払込受付証明書

※ 出願書類の受付は期間内必着とします。

※ 出願書類に不備がある場合は受理できません。

13. 選考方法

入学志願者から提出された出願書類に基づき、審査を行い、可否を決定します。

14. 選考結果通知

可否の結果は、令和 8(2026)年 9 月 10 日(木)までに通知します。

15. 入学手続

- (1) 入学料 28,200 円

合格通知を受けた者は、同封の「入学料振込依頼書」により、令和 8(2026)年 9 月 15 日(火)までに入学料を納入ください。

期限までに入学料が納入されなかった場合には、入学は認められません。

(2) 入学料の振替払込受付証明書の提出

「入学料の振替払込受付証明書」を受付窓口に郵送又は持参にてご提出ください。

(3) 入学許可

「振替払込受付証明書」を受領後、入学許可を通知します。

16. 授業料

(1) 授業料の総額

- ア ベーシックプラン 88,800 円(6 単位)～(選択する授業科目数により変動します)
- イ アドバンスプラン 177,600 円(12 単位)～(選択する授業科目数により変動します)

※ 授業料 1 単位につき 14,800 円

(2) 授業料の請求

授業料は、履修する授業科目が属する学期ごとに請求します。「授業料振込依頼書」により、所定の期日までに納入ください。

(例) 後学期に 3 単位分の科目を、次年度前学期に 3 単位分の科目を履修する場合

- ・後学期に納入する授業料:44,400 円
- ・次年度前学期に納入する授業料:44,400 円

17. 保険の加入

授業中をはじめとする学生生活の中で起きた事故等に対応するため、保険(学生教育研究災害傷害保険及び学生付帯賠償責任保険)への加入を義務づけています。

選考結果通知に同封の「払込取扱票」により納入ください。

- (1) ベーシックプラン 1,340 円(学生教育研究災害傷害保険:1,000 円+学生付帯賠償責任保険:340 円)
- (2) アドバンスプラン 2,430 円(学生教育研究災害傷害保険:1,750 円+学生付帯賠償責任保険:680 円)

18. 入学後の科目申請

入学後、次学期以降に履修する授業科目については、次の期間(休日等を除く。)に申請いただきます。詳細は次学期授業科目案内時に履修者にお知らせします。

- (1) 前学期に履修する授業科目 3 月 1 日から 3 月 10 日まで
- (2) 後学期に履修する授業科目 7 月 20 日から 7 月 30 日まで

19. 個人情報の取扱い

ご提出いただいた個人情報は、個人情報の保護に関する法律、関連法令及び国立大学法人茨城大学個人情報の保護及び管理規程に基づき適正に管理し、以下の目的の範囲内で利用します。取得した個人情報は、法令に基づく場合を除き、第三者に提供すること

ありません。

- (1) 入学選考・入学手続
- (2) 履修者への連絡
- (3) 学籍管理
- (4) 授業の履修に必要なオンラインツール等、本学が提供する情報サービスへの登録
- (5) 本学が主催・共催する講演会等の案内
- (6) 本学の教育改善や広報活動を目的とした、個人が特定できない形での集計・分析

20. その他留意事項

- (1) 既納の検定料、入学料、授業料及び提出書類は返還できません。
- (2) 履修が許可された科目以外を履修することはできません。
- (3) 別添の授業科目については、変更される場合があります。

21. 受付・問合せ窓口

茨城大学研究・社会連携部社会連携課社会教育グループ

〒310-8512 茨城県水戸市文京 2-1-1

電話：029-228-8438

E-mail: adm-shakaikyoku.sbx@vc.ibaraki.ac.jp

窓口時間：平日 9:00～17:00(12:00～13:00 除く。)

【別添】授業科目一覧（アントレプレナーシップ）

開講部局	時間割コード	科目名	開講区分	開講曜日・時限	単位	授業概要	受講条件等	開講形態
SSC	KB9525	◎公共社会／アントレプレナーシップ入門Ⅰ	3Q	金2	1	ビジネス、政治・行政、アート、学術等のあらゆる分野で、これからの職業人材には、新たな価値創造に取り組む働き方が求められています。スタートアップを興す人材、あるいはスタートアップに就職・転職をしてキャリア形成を図る人材、さらには大企業や政府で新規事業に取り組む人材も増えています。本授業では新たな価値創造を担う人材になるために必要な知見・視点を身に付けることを目指します。講内外のトピックス、関連する理論を学ぶとともに、社会で活躍するアントレプレナー/イントレプレナーによる講演や、グループワーク等の場を設けます。	特になし	オンライン授業 （リアルタイム 配信型）
SSC	KB9535	◎公共社会／アントレプレナーシップ入門Ⅱ	4Q	金2	1	本授業はアントレプレナーシップ入門Ⅰの履修生を主な対象とし、新たな価値創造を担う人材になるために必要な専門的知見に触れることを目指します。国内外のトピックス、関連する理論を学ぶとともに、社会で活躍するアントレプレナー/イントレプレナーによる講演や、グループワーク等の場を設けます。なお、アントレプレナーシップ入門Ⅰの未履修者も受講可能です。	特になし	オンライン授業 （リアルタイム 配信型）
SSC	KB9681	★公共社会／ビジネスブランデザイン	前期※	水4	2	公共経営とビジネスを構想する力と戦略策定力を身に付けることを目指す。スタートアップや新興企業の経営層あるいは大企業等の実務家を外部講師として招聘することもある。学内外のイベントをモメンタムとして活用することもある	特になし	オンライン授業 （リアルタイム 配信型）
SSC	KB9682	★公共社会／ビジネスブランデザイン実践演習	後期集中	集中	2	公共経営リーダーやCxO人材を目指す意欲を持った学生を対象とし、戦略策定力と知的探究力を身に付けることを目指す。スタートアップや新興企業の経営層あるいは大企業等の実務家を外部講師として招聘することもある。学内外のイベントをモメンタムとして活用することもある	特になし	オンライン授業 （リアルタイム 配信型）
SSC	KB9420	★技術と社会【1Q】プログラミング入門	1Q※	金2	1	プログラミングの入門として、文理の分野を問わず、プログラミングを行う上で必要となる基礎的な技能の修得を目標とする。講義では受講生自身のPCを用いて実際にプログラムを実行し、与えられた問題をアルゴリズム（具体的な手続き）へと落とし込む練習を行うことで、「計算できること」に対する直観的な理解を深める。プログラミング言語には、データサイエンスやAIなど幅広い分野で用いられているPythonを使用する。本講義では汎用的なプログラミング技能の習得を目的とするため、Python特有の機能には過度に依存せず、他言語にも応用可能な基本的な考え方や手法を中心に扱う。また、プログラムの実行環境としてブラウザから利用できるGoogle Colaboratoryを用い、環境構築の負担を軽減し、プログラミングの理解と実践に集中できるようにする。	本学と提携しているGoogleアカウントが利用できない場合は、個別に自分用のGoogleアカウントを取得しておくこと（Google Colaboratoryを用いて演習を行うため）。	オンライン授業 （リアルタイム 配信型）
SSC	KB9425	★技術と社会【2Q】プログラミング入門	2Q※	金2	1	プログラミングの入門として、文理の分野を問わず、プログラミングを行う上で必要となる基礎的な技能の修得を目標とする。講義では受講生自身のPCを用いて実際にプログラムを実行し、与えられた問題をアルゴリズム（具体的な手続き）へと落とし込む練習を行うことで、「計算できること」に対する直観的な理解を深める。プログラミング言語には、データサイエンスやAIなど幅広い分野で用いられているPythonを使用する。本講義では汎用的なプログラミング技能の習得を目的とするため、Python特有の機能には過度に依存せず、他言語にも応用可能な基本的な考え方や手法を中心に扱う。また、プログラムの実行環境としてブラウザから利用できるGoogle Colaboratoryを用い、環境構築の負担を軽減し、プログラミングの理解と実践に集中できるようにする。	本学と提携しているGoogleアカウントが利用できない場合は、個別に自分用のGoogleアカウントを取得しておくこと（Google Colaboratoryを用いて演習を行うため）。	オンライン授業 （リアルタイム 配信型）
SSC	KB9515	★経済・経営／キャリア論入門：キャリアとワークライフバランス	4Q	金2	1	キャリアについて、とくに労働市場、企業の人事労務管理、公的な政策制度についてジェンダーやSDG sの観点から講義する。将来、自分、配偶者、あるいは職場の同僚や部下がキャリアを継続し活躍できるように、ワーク・ライフ・バランスと女性活躍を推進する人事労務管理やライフ・キャリアデザインの意義と方法について学びます。卒業後に、女性も男性もワーク・ライフ・バランスしながら幸せに社会で活躍するために必要な職業観とスキルの面識を目的とし、ロールモデルによるシンポジウムも授業内で一度実施します。就職先の選び方、女性が活躍できる企業、ワーク・ライフ・バランスできる企業の見つけ方なども紹介します。本授業の計画等について、ガイダンス動画を公開しています。受講生は授業開始前に所定のサイトにて視聴してください。	特になし。	オンライン授業 （リアルタイム 配信型）
SSC	KB9523	★公共社会／キャリアデザイン論	3Q	金2	1	何のために働くのか、職業という働き方を知り、自らのキャリアをデザインして、自分の進路を歩むための方法を学びます。自分の将来への適切な展望と職業意識を持てるように学びます。また社会人になった後のキャリア形成の進め方を学びます。●本授業の計画などについて、ガイダンス動画として公開している。履修者は所定のサイトにて必ず視聴すること（下記「履修上の注意も確認すること」）。	大学生の「新卒採用」を中心にキャリアデザインを考える内容となります。	オンライン授業 （オンデマンド 型）
SSC	KB9534	★公共社会／仕事を考える	4Q	金2	1	社会や職業について視野を広め自分の将来と大学時代の在り方について考える。業界研究や企業研究を通じて雇用社会を知り、自分のやりたい仕事を見つけ、今後の職業選択や大学での勉学の在り方、さらに地方創生について考えていくことをねらいとする。●本授業の計画などについて、ガイダンス動画として公開している。所定のサイトにて必ず視聴すること（下記「履修上の注意も確認すること」）。	大学生の「新卒採用」を中心に仕事を考える内容となります。	オンライン授業 （オンデマンド 型）
SSC	KB9536	★公共社会／知的財産と社会実装	4Q	金2	1	アントレプレナーシップを磨いていく際に、特にTech系の新事業創出においては、「知的財産」を意識した行動・判断力を体得していくことも肝要である。本講義では、知的財産（特に、特許）に関する「基礎的知識」について網羅的に概説していく。加えて、知的財産を取り扱う実務者や、実際の起業家をゲストスピーカーとして招き、実社会における「知的財産と社会実装」に触れる機会を提供する。	知的財産と社会実装を網羅的に興味があることを前提とする。	オンライン授業 （リアルタイム 配信型）
SSC	KB9538	★グローバル・スタディーズ／環境と経済のサステイナビリティ：気候変動編	3Q	金2	1	気候変動問題をはじめとするサステイナビリティの課題には、複雑な相互作用や様々な相互作用が存在する。本講義では環境経済学、サステイナビリティ学の基礎的な考え方や、具体例を紹介し、サステイナビリティの課題に対する各自の意見やバランス感覚を養うことを目指す。●本授業の計画等について、ガイダンス動画として公開している。履修者は10月3日までに所定のサイトにて必ず視聴すること（下記「履修上の注意」も確認すること）●本講義のTeamsコードは、kakldcdである。k	気候変動問題に関心があること	オンライン授業 （リアルタイム 配信型）
SSC	KB9541	★グローバル・スタディーズ／環境と経済のサステイナビリティ：エネルギー編	4Q	金2	1	気候変動問題をはじめとするサステイナビリティの課題には、複雑な相互作用や様々な相互作用が存在する。本講義では環境経済学、サステイナビリティ学の基礎的な考え方や、具体例を紹介し、サステイナビリティの課題に対する各自の意見やバランス感覚を養うことを目指す。*本授業の計画等について、ガイダンス動画として公開している。履修者は11月28日までに所定のサイトにて必ず視聴すること（下記「履修上の注意」も確認すること）* Teamsコードは6g6kwdである	エネルギーとその持続可能性について関心を持っていること	オンライン授業 （リアルタイム 配信型）
人文社会科学部	LC1004	会計学概論	前期※	火2	2	会計は、ビジネスにおける共通言語であり、コミュニケーションツールである。会計学概論では、主に企業で使われる会計（企業会計）の基礎を中心に学習する。具体的には、企業の活動を報告するために用いられる財務諸表（貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書）の仕組み、財務諸表の作成に必要な基本的なルールと手続き、そして財務諸表を使って自社と競合する企業を分析するための方法を学ぶ。	－	対面授業（水戸キャンパス）
人文社会科学部	LC1006	仕事の経済学	前期※	火3	2	1. 労働市場の構造分析や働く人々にとって決定的に重要な人事・労務管理（採用・配置から昇格・昇進・昇給、労働時間、教育訓練、福利厚生、退職まで）について講義する。2. 現役の4年生およびOBOGを含む外部講師を招へいし、就職活動や学生時代を含めたライフ・キャリアデザインについて理解を深める機会を提供する。就職活動や社会人として働くうえで不可欠な知識とノウハウを学べる授業です。3. 授業やゲストスピーカー（自治体及び民間企業の職員）の講話から、仕事・働き方・マネジメントについて学び、将来のキャリアやワーク・ライフ・バランスについて考えられる授業です。仕事と育児・介護等との両立や職場の選び方、共働きのコツなども学べます。	講義の中に、現役学生向けの将来のキャリア支援を兼ねた話が含まれます。	対面授業（水戸キャンパス）
人文社会科学部	LC1009	経営管理論	前期※	月5	2	「この授業は、経営学の「経営管理論」について学びます。ここでの経営管理とは、経営組織において目的を達成するために、人や組織をどのように管理するか、あるいはその方法であり、授業ではこれらを幅広く学びます。組織そのものに関する概念や考え方と、組織が持っている力をうまく使う方法という二つの観点から授業を進めていきます。企業が利潤を獲得しようとする際、顧客からの支持なしに成立しない。企業は顧客との関係が構築できてこそ存立可能になるものであり、企業・顧客間には良好な関係が不可欠である。ところが、消費社会の変化に伴い顧客対応は進化せざるを得ない。そこで本講義では、顧客対応に向けて進化を遂げる企業活動という視点で国民生活の担い手たる企業を捉え、企業活動の成果や課題について考察する。	特になし。	対面授業（水戸キャンパス）
人文社会科学部	LC1020	マーケティング論Ⅰ	後期	月3	2	原価計算は、製品やサービスを提供するためにかかった原価を集計する体系的枠組みである。原価情報は、財務諸表の作成のためだけでなく、原価管理や価格決定、予算管理、経営意思決定においても有用な情報である。企業を取り巻く環境の変化とともに発展してきた原価計算を学ぶことをとおして、原価の計算方法や原価情報がどのようにマネジメントに役立つかを理解する。	－	対面授業（水戸キャンパス）
人文社会科学部	LC1021	原価計算論	後期	木3	2	原価計算は、製品やサービスを提供するためにかかった原価を集計する体系的枠組みである。原価情報は、財務諸表の作成のためだけでなく、原価管理や価格決定、予算管理、経営意思決定においても有用な情報である。企業を取り巻く環境の変化とともに発展してきた原価計算を学ぶことをとおして、原価の計算方法や原価情報がどのようにマネジメントに役立つかを理解する。	－	対面授業（水戸キャンパス）

【別添】授業科目一覧（アントレプレナーシップ）

開講部局	時間割コード	科目名	開講区分	開講曜日・時限	単位	授業概要	受講条件等	開講形態
人文社会科学部	LC1027	経営戦略論	後期	火4	2	経営戦略論の基礎知識の習得を目的とし、具体的な事例に基づいて、組織・戦略とその経営について思考できるようになることを目的とする。本講義では、必要に応じて経営学概論で扱った諸理論やフレームワークを活用する。	特に定めない。	対面授業（水戸キャンパス）
人文社会科学部	LC1029	経営組織論	後期	月5	2	この授業は、経営学の「経営組織論」について学びます。ここでの経営組織とは、「組織の設計」や「社会の中での組織の行動」といった研究領域を扱います。経営組織論における古典的なトピックから現在のトピックまで幅広く捉えて授業を進めていきます。	特になし	対面授業（水戸キャンパス）
人文社会科学部	LC1040	管理会計論	前期※	木3	2	管理会計は、企業のマネジャー（社長・部長・課長など）の意思決定や業績管理に役立つ財務・非財務情報を提供することで、組織内のコミュニケーションを円滑にし、組織の目的の実現を支援することを目的としている。本講義では、意思決定や業績管理を適切に行うために必要とされる管理会計の基本的な考え方や技法について学ぶ。さらに、管理会計情報がマネジャーや従業員の行動にどのような影響を与えるかを講論し、管理会計情報の有用性とその限界を考え、管理会計情報を有効に活用するためのポイントを理解する。	－	対面授業（水戸キャンパス）
人文社会科学部	LC1041	マーケティング論Ⅱ	前期※	月3	2	初めてマーケティングを学ぶ学生が、企業経営を理解するためのレンズとして知識が定着するよう、理論と事例を交えわかりやすい授業を行う。マーケティングの起源から発展の過程を学んだ後、マーケティングが実践の学問として立脚してきた諸側面を理解する。そのうえで、伝統的なマーケティング理論に留まらない近年の研究の潮流にも触れる。	－	対面授業（水戸キャンパス）
人文社会科学部	LC1053	イノベーション論	前期※	月2	2	顧客に従来にない価値をもたらす新規需要を創出するイノベーションについて、事例を交えて理解し、イノベーションが求められる社会や企業経営について思考する。	特に定めない。	対面授業（水戸キャンパス）
人文社会科学部	LC1042	監査論	前期※	木2	2	財務諸表監査について講義する。社会的存在である株式会社は、社会に対して説明責任を果たさなければならない。つまり財務諸表を開示しなければならない。財務諸表はその内容の適正性が検討されなければならない。財務諸表の適正性を保証するのが財務諸表監査である。財務諸表監査を経て、会社は社会に対して説明責任を果たしたことになる、会社と社会（＝会社の利害保持者）の健全な関係が保たれる。こうした経済社会的機能を果たすことが期待されている財務諸表監査の基本的な理論と仕組みを理解しよう。	－	オンライン授業（リアルタイム配信型）
人文社会科学部	LC0018	商法	後期	金3	2	会社法を講義の対象とする。会社法は、株式会社、合名会社、合資会社、合同会社に関する定めを設けているが、株式階差に関する定めを主な目的とする。	－	対面授業（水戸キャンパス）
人文社会科学部	LC0020	労働法Ⅰ	後期	火1	2	将来、皆さんが就職をして社会に出たとき、働くことに関する様々な問題に直面することがあります。また、アルバイトをしている人は実際、労働法をめぐる問題に遭遇し、疑問を感じることもあるかもしれません。このように労働法は皆さんにとって非常に身近な法律です。しかし、非常に多くの法律が関係することから初めて勉強するときには戸惑うこともあります。この授業ではまず、労働法の全体像を把握したうえで、労働関係の出発点に当たる労働契約の意味と採用内定の法的問題について学習します。また、憲法の授業で学んだ内容を読みまえ、職場における労働者の基本権保障の意味についても学びます。その上で、労働条件を決定する上で日本では極めて決定的な意味を持つ就業規則について学習します。授業では、皆さんの周りにある身近な問題を取り上げて、基本的な用語や労働法の基本的な考え方を学習します。これらと同時に、授業の中では新しい判決も取り上げますので、今、企業の現場で何が起きているのかということも学んでいきます。これらのことと併せて、新型コロナウイルスの感染拡大によって生じた、社会の変化や働き方の変化についても学習していきます。法的な問題だけではなく、労働に関わる社会政策上の問題も取り上げます。	－	対面授業（水戸キャンパス）
人文社会科学部	LC0034	経済法	前期※	金3	2	経済法とは、独占禁止法を中心とする市場経済維持のための各種法令を概括する概念である。近年その重要性は高まりつつあり、現在の司法試験科目の一つともなっている。本講義では、独占禁止法の基礎を学習することを目的とする。	－	オンライン授業（リアルタイム配信型）
人文社会科学部	LC0038	労働法Ⅱ	前期※	火5	2	この授業では、皆さんが将来、会社に勤め始めてから直面する様々な法的な問題について学習していきます。大学を卒業し会社に就職してから、結婚や育児、家族の介護などのライフイベントに遭遇することになります。こうしたライフイベントに遭遇したとき、退職をするのか、退職をせずに休みを取るのか、それとも正社員ではなく他の働き方にするのか、様々な選択肢から自分に合った選択をする場面に直面します。こうした選択をする際、何が自分にとってベストなのかを考える上でも、労働法の知識は必須になります。授業では退職に至るまでに生じる、年休や育児休業、休職制度、会社の人事や転勤、出向などの法的問題について学んでいきます。これらの内容を理解することで、将来のライフプランやキャリアプランを設計することができるようにします。これらのことと併せて、ドイツの「労働4.0」に代表されるような、先進諸国で展開されている立法政策についても授業の中で言及し、日本の雇用、立法、社会政策について幅広く学習します。特に、有期契約労働、パートタイム労働、労働者派遣は海外諸国においても重要な立法課題の1つであり、同一（価値）労働同一賃金の問題にあるように政策的にも重要課題の1つになっていますので、海外との比較の観点からも日本の雇用政策の特徴を学びます。	－	対面授業（水戸キャンパス）
人文社会科学部	LC1007	金融論	後期	火2	2	金融と聞くと難しくそうですが、たとえば、数十円の費用で作られた紙を、なぜ私たちは1万円として使っているのでしょうか。考えてみると面白いですね。具体的な学修内容は以下に示しますが、金融の世界は大きく変わり始め、デジタルマネーまで登場し、その影響は身近なところから国家的な通貨覇権までに及びます。また、金融は社会システムの一部ですから、金融の変化は社会の変化と無縁ではありません。こうした観点も踏まえながら、金融の学修を進めていきます。	学生と同様の条件で受講できることです。	対面授業（水戸キャンパス）
人文社会科学部	LC1035	金融システム論	前期※	火2	2	地域社会が大きく変化する中で、創造的な地域社会を実現するために、金融機関は何かできるのか、どう変わらなければならないのかを、金融論（2年後期）の知識をベースに、以下の具体的な問題を、グローバルに、日米比較をしながら考えていきます。また、金融を直接的な対象としながら、社会システムの変化についても学びます。	学生と同様な内容で受講できることです。	対面授業（水戸キャンパス）
教育学部	P0407A0	英語文学概論B	後期	火3	2	文学作品が創作された時代背景を検証しながら、代表的な作品の一部を読み、英国の各時代の作品の特質を明らかにする。理解を深めるために参考となる映像作品、写真・図版なども見てもらう。なお学生はシェイクスピアや19世紀小説を読み、それを紹介する発表をする。	特になし。	対面授業（水戸キャンパス）
教育学部	P0408A0	英語文学特講Ⅰ	前期※	木2	2	英国18世紀末から19世紀中期にかけての社会・時代背景をふまえてワーズワスやテニスン等の文学史上重要な詩人の作品を鑑賞する。基礎的な作品の理解と分析そして批評方法を学ぶとともに、詩人が活躍した社会と時代の諸相が、作品を通してどのように見えるのかを検証する。また英語運用の基本である発音・イントネーション等の矯正を、名詩を利用して行う。	特になし。	対面授業（水戸キャンパス）
工学部	T5062	経営情報学	2Q※	月4,木4	2	本講義では、企業経営において情報システムがどのように開発され活用されているかを学ぶ、まず第1回目の講義で経営情報の定義とその変遷を確認したのち、第2回目～第5回目までは主に企業組織の情報処理活動に関わる情報システムや情報技術を確認する、そして第8回目～第10回目では、社会環境と企業経営戦略の変化に合わせて経営情報システムがどのように開発され活用されているかをいくつかの業種を対象として勉強したうえで、経営情報システムの課題について考察する。第6回目・7回目と第11回目・12回目にプレゼンテーションを行う。プレゼンテーション回以外では講義の最後に参考図書「イシューからはじめよ」のディスカッションを行う。経営学の基本用語についても紹介しながら進める。関連科目：オペレーションズリサーチ	－	対面授業（日立キャンパス）
工学部	T1025-B	プログラミング演習Ⅰ【機械システム】(B班)	前期※	月3	2	汎用性が高いプログラミング言語であるC言語を用いたプログラミング技術を、演習を通じて基礎から学ぶとともに、必要な最低限のハードウェアに関する知識も学ぶ。プログラミング演習Ⅰ、Ⅱを通じて、最終的には中規模のプログラムが作成できるレベルまで修得する。プログラミング演習Ⅰでは特に、データ型、制御文、データの入出力、配列、ポインタ、関数などC言語の基本的要素を学習する。●学生番号が偶数の学生向け。奇数はA班（T1025-A）を受講すること。過年度・他学科学生も同様。	PC持参による教室での対面受講を原則とします。	対面授業（日立キャンパス）
工学部	T1034-A	プログラミング演習Ⅱ【機械システム】(A班)	後期	火2	2	汎用性が高く、広く用いられているプログラミング言語であるC言語を用いたプログラミング技術を、演習を通じて学ぶ。特にプログラミング演習Ⅱでは、再帰処理、構造体、ポインタを応用したプログラム、プリプロセッサなどについて学習すると共に、より実際的なプログラミング例やその他の応用例について知見を得る。関連科目:プログラミング演習Ⅰ、プログラミングⅡ、シミュレーション工学Ⅱなど	プログラミング演習Ⅰを受講済み、または同等の知識を有していること。	対面授業（日立キャンパス）
工学部	T6005	情報スキル【都市システム】	4Q	火5	1	コンピュータを効率的に利用するためにはコンピュータの仕組みを知る必要がある。コンピュータのアーキテクチャーを中心とした概念と知識を学び、計算機システムの基礎を理解する。また、四則演算の計算手順など、人間の情報処理を機械で実現するための基礎的な技術を身に着ける。	Manabaを用いた課題に取り組み、設定された小テストの時間に受講可能な方。	オンライン授業（オンデマンド型）

【別添】授業科目一覧（アントレプレナーシップ）

開講部局	時間割 コード	科目名	開講区分	開講曜 日・時限	単位	授業概要	受講条件等	開講形態
工学部	T3004	情報スキル【電気電子システム】	4Q	火5	1	コンピュータを効率的に利用するためにはコンピュータの仕組みを知る必要がある。コンピュータのアーキテクチャーを中心とした概念と知識を学び、計算機システムの基礎を理解する。また、四則演算の計算手順など、人間の情報処理を機械で実現するための基礎的な技術を身に着ける。	Manabaを用いた課題に取り組み、設定された小テストの時間に受講可能な方。	オンライン授業 (オンデマンド型)
農学部	AN2267	プログラミング基礎	3Q	木4,木5	2	農学分野においても、スマート農業の推進にともなうICTの導入により増大するデータを適切に処理することが求められており、プログラミング能力は欠かせないスキルとなっている。本講義では、基礎的なプログラミング技法について解説し、簡単なプログラムを自作できる技術の習得を目指す。プログラミング言語はpythonとする。	プログラミング初心者向けの内容です。即業務に使えるような内容ではないことをご承知おきください。	対面授業（阿見キャンパス）
地域未来共創学環	R1004	ソーシャル・アントレプレナーシップⅠ	前期※	月2	2	社会課題の解決を目指し、ビジネス・政策・コミュニティに未来志向のインパクトを与える「ソーシャル・アントレプレナー（人材）」が待望されています。本授業ではソーシャル・アントレプレナーになるために必要な基礎的知見・視点を身に着けることを目指します。国内外のトピックス、関連する理論を学ぶとともに、社会で活躍するソーシャル・アントレプレナーによる講演や、グループワーク等の場を設けます。社会課題に対して独自の価値観を形成することを目指します。	特になし	対面授業（水戸キャンパス）

◎・・・必修科目です。
★・・・ベーシックプランでの履修を推奨する科目です。
※・・・令和9年度前学期開講予定の科目です。変更又は開講されない可能性があります。

【開講形態】
(1) 対面:キャンパス内の同一教室等において対面で実施する授業
(2) オンライン(リアルタイム):オンラインツールを利用して授業をリアルタイム配信する同時双方向型オンライン授業
(3) オンライン(オンデマンド):オンラインツールにアップされた教材や指示書を各自受講後。速やかに質問等を受け付けるオンデマンド型オンライン授業
(4) ハイフレックス:対面授業を実施しながら、オンラインツールを利用して当該対面授業をリアルタイム配信し、対面で受講する学生、オンラインで受講する学生をあらかじめ指定して実施する

授業回により対面とオンラインが混在する授業もございますので、あらかじめ授業科目の詳細をWebシラバスでご確認ください。
https://syllabus.ibaraki.ac.jp/syllabus_ref